



ロストベルトNo.XX

亜種時間神殿
カルデア

A.D.2016 人理陥落靈基キリエライト

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



あ…れ…

ん…

私…いつのまに
眠って…

確か…先輩に
コーヒーでも
入れようと…

な…っ

ここは…
これは一体…っ!?

ギキッ

ようこそ…
『我がカルデア』へ

っ!?

そん…な…
なぜ貴方が…っ!?



レフ…教授

フラウロス!!

オオ

オオ

ほう…まだその姿に見えるのかね…

『見つけた』のだよ…
いや『授かった』という方が
正しいかな…?

オ



もう一つのカルデア…

もう一つの人理!!
れきし

そう…異聞帯をね!!



異聞帯…
まさか…っ

クリプターに!?

クク…その
まさかだ

ニヤッ



ここは『時間神殿の跡地』に降り立った異聞帯…

他の連中が逃げ延びた
魔神社
残りカス
亜種特異点ですらない!!

私の許可なくば観測はおろか認識すら不可能…!!

『選ばれた』のだよ
私は!!

このカルデアが私の時間神殿だ!!



私の目的は…『支配』だよ

っな…!?



…っ
それで…
人理焼却の再現でも…
するつもり…ですか

クク…違うな



キリッ



クキッ
クキッ

私が求めるもの…それは

支配!!



オオオ
オオオ

クッ

クッ

クッ



!?



見ていたよ

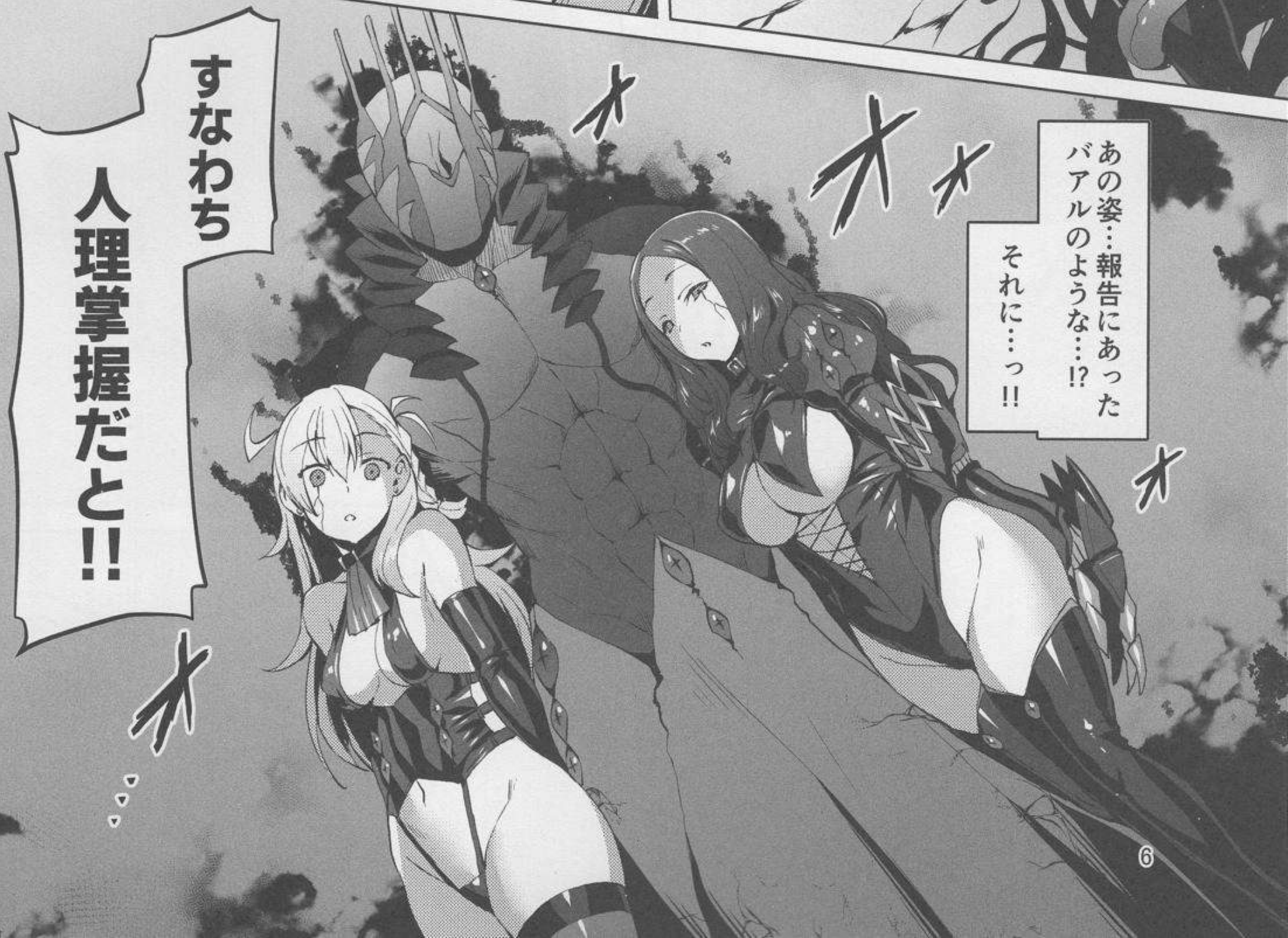
個を得た同胞たちが
何を為そうとしたか…

!?



クッ

フェニクスが生んだ地底世界や
ゼパルが生んだ『獣たち』が
示してくれたのだよ…



すなわち

人理掌握だと!!

あの姿…報告にあった
バアルのような…!?

それに…っ!!

ダ・ヴィンチちゃん…に

オルガマリー…所長!?

クク…驚くことでも
あるまい? 異聞帯こちら側の
カルデアスタッフだ…

まあ…もはや

我が支配を受け入れた
肉人形に過ぎんがなあ!!

何とでも
言うがいい!!

せっかく
デミサーヴァントの力を
疑似的に蘇らせてやったのだ…
存分に味あわせてやろう!!

我が『支配』
をなア!!

魔神柱としての
矜持まで捨てて…

貴方はもう、レフ教授でも
魔神柱フラウロスでもない…

欲にまみれた
ただの人類悪です!!



この...程度で...

あ...っぐ...う

クワクワ



私の身体を...うう...
穢した...ところで...

ニギ



まだ序の口ですら
ないぞ?



当然だ
この二人ですら壊れずに
いられなかった快樂...



っは...っ!?

っは...っ!?

ブムン



なにを...
らに...お
したん...っ

あ...は...ん

でふっ...か♡あ♡

アスモデウスやエリゴス
ゼバルにベレト...
連中の力を拝借した
甲斐があったな

高名な魔術師や
サーヴァントですら
このザマだ



「した」のではない
「している」のだよ

我が寵愛を受けるに
相応しい身体にな...



知らない…っ

貴様の身体は
既に我が支配下にある

『こんなの』
知らない…っ!!

どれだけ
耐えられるかな…?



まずは軽い
浮遊感が来る…
腰の動きを
合わせさせてやろう

身体…が…
勝手に…っ!!

はっ

はっ



そして奥に
擦った所で…
…ほう

ここが『好き』か

おんおん

ギョッ



光栄に
思うがいい

オルガズムスを知ると同時に注いでやるぞ

ほ…ア…ア…ア…

ア…ア…ア…



『淫虐暴戻』

あの男は『宿業』などと呼んでいたか…

そして
魔神柱の種子
これから貴様を支配する
快樂の『芯』だ

あ！せん…は…は…

クク…助けなど来んよ



特製の靈基改造装置の
味はどうかね？

万色悠滞の応用で
第二の獣の泥を
快楽を伴いながら
流し込む…

あらゆる性を司る
魔性の肉体へと強制的に
作り変えるシステムだ

我々を打ち砕いた貴様を
この異聞帯の反英靈として
座に登録し、再契約する

空想樹を根付かせる
パートナーとして…な

人間の情欲というものは
実に度し難い!!

藤丸立香への想いだけで
我が支配を拒むとはな!!

藤丸立香
我が支配を拒むとはな!!



カッ

カッ

ズン

だがそれでこそ
眨めがいいが
あるというもの…

悪辣と背徳を
靈基の髓まで
染み付かせてやろう!!

ズン

ズン

カッ

カッ



はは…っ
びっくりした…

あ…っ?
は…?

先…輩…?

のわあっ!?

お母さん!



急に倒れたと思ったら
何時間もうなされてさ…

ここは…?

メデイカルルームだよ



何だか…悪い夢を
見ていたみたいで…

ありがとう
ござい…ます

心配したよ…
目が覚めてよかった!!



うん、バイタルも異常なし!!

よかった…いつものダヴィンチちゃんだ

よかったあ

疲れが溜まってたんだろね…もう少し休んでおきなよ?

ドキ

ちなみに…どんな夢だったの?

…っ!?



『い…いえ』

あ…れ…?

『細かい内容までは思い…出せなくて』

どうして…? 夢の内容を伝えようとしただけなのに…!?



ただの夢…だったはずなのに…

何日も何日も何日も…

どうしてこんなにも熱く…っ!!

火照る… 昂る♥

おまおま

おまおま

…しい…ほしい…ニス…ペニスツ

よろ…

チンポ…っ♥





契約の塗り替えが
始まったようだな

は……
来た……



宿業の紋と我が大令呪を連動させ
藤丸立香とのパスを繋ぎ変える
本人の同意が前提となるが……
クク……聞くまでもないようだな？



これ……
これ……

その過程で魔神柱の種子は
全身に根を張り：

その霊基は
デミウルゴス
疑似魔神柱へと
変異を遂げる

我が眷属にして伴侶
ハローット
獣に傳く者の誕生だ

気分はどうかね？



素晴らしい…

はい…
フラウロス様♥

最高の気分です♥



『淫婦』
マッシュ・ライノール・
キリエライト…

今ここに
契約は成った

…はい♥



ん…

ん

いっ

いっ



さ♡この肉体♡
心行くまで…♡
ドゥン

お楽しみ
下さ…

んっふ♡深い…っ♡
こんな奥まで…

ぬるって♡
ぬる♡って
入りました…っ♡

ほ♡お…♡



今までより
ずっと強くっ♡

マスター
ご主人様を
感じます…っ♡



靈基そのものが
我が寵愛に『最適化』
されているのだからなあ!!

あゝ...
そゝすき♡
あゝ♡



クク...ッ
当然だ

あゝ...

ぬる...



ほ...
そうれす...
好き♡
おきん♡
♡



奥を擦られるのが
いいのだろうか?



愛しています...
マスター♡

ドホッ
ドホッ...

はあ...
♡



先輩…
藤丸、立香

ふうん…
こちら側にも
いたんですね…



生かしておいて
正解だったな

良い予行演習に
なっただろう？

マシユ



まあ、たった今…

くす♡

いなくなりました
けど…ね♡



はいっ♡
マスター
教授♡



…くす♡
『汎人類史』の藤丸立香が
どんな風に命乞いをするのか…

楽しみです♡

あとかき

第二部でレフが復活して
味方になったりとかしませんように…
レフが復活して
味方になったりとかしませんように…!!!

そもそもはたしてレフ竿役でシコれるのか？
顔も声も濃過ぎて集中できなくなるのか？
そこを考えた結果バアルとかフェニクスみたいに
怪人態みたいなのを用意すれば行けるんじゃないか？と考え
やってみました。

結果はこの本を読んで下さった貴方に委ねます。

左藤空気

奥付

サークル：Vパン'sエクスタシー

著者：左藤空気

<https://pixiv.me/girls-splatter>

Twitter：@patrietta

発行・印刷：みかんの樹 様

発行日：2019/8/12

無断引用・転載を固く禁ず



VIA'S JOURNAL